

基本目標（分野毎） 総論				意見
環境の将来像	良好な環境を未来につなぐ 持続可能なまち			環境都市宣言・環境基本条例を踏まえる (令和5年度第1回白井市環境審議会より)
基本目標1	自然環境	豊かな自然と人が共生するまち		<ul style="list-style-type: none"> ・生活環境を守るには、自然環境・里山環境の維持・保全が必要。 ・環境保全、地域安全、産業振興の両立が必要。 ・耕作放棄地の活用、農地の集約化、農業経営と担い手の支援が重要。 ・生物多様性の保全、外来生物対策 ・街中のみどりの保全、公園の整備が重要。
基本目標2	地球環境	地球温暖化対策に取り組み、気候変動に備えるまち		<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー、省エネ設備等の推奨（補助金）、普及が必要。 ・公共交通が不便。車以外の安価で便利な交通手段の充実、自転車や徒歩での移動経路の安全確保が必要。 ・移動販売車、移動スーパーの活用。 ・カーボンニュートラルの推進。 ・公共施設の電力を再生可能エネルギー化。 ・風水害等の災害に関する情報共有、防災対策が必要。 ・熱中症対策として、学校の体育館等へのエアコン設置が必要。 ・豊かな自然で温暖化を防ぐ。
基本目標3	生活環境	安全・安心を維持し、快適に住み続けられるまち		<ul style="list-style-type: none"> ・井戸が多いが水質に問題あるケースがある。上・下水道の整備が重要。 ・ヤード、産廃処理場が増えており、自然環境、生活環境、景観、治安が悪化している。 ・乱開発の防止。特に、住宅地周辺の開発はセンシティブ。 ・自然環境・住環境に配慮した計画的な土地利用、開発が重要。 ・騒音・振動・悪臭などの公害対策が重要。 ・街中、駅前、道路等の雑草管理の徹底 ・不法投棄防止対策が重要。 ・空家、荒廃地、耕作放棄地の抑制、活用。
基本目標4	資源循環	ごみを減らし、資源の循環に取り組むまち		<ul style="list-style-type: none"> ・3R（リデュース、リユース、リサイクル）の実施。
基本目標5	環境保全	環境にやさしいライフスタイルを広げるまち		<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や子供たちへの環境学習や環境美化活動の機会提供。 ・行政、市民、事業者が一体となって取り組む必要性。 ・地域資源（自然環境、梨、空家等）を活かした名所、施設、イベント。 ・生物多様性をキーワードにした企業誘致。